

# 世界へはばたけ 次世代の日本代表

7月28日から平成29年度全国高等学校総合体育大会、通称南東北総体が開催された。今回は南東北三県と和歌山県で各種競技が行われた。山形県での開催は47インターハイ以来45年ぶりとなる。私たち報道部は、本紙で山形県の高校生の力が集結した総会開会式について紹介したい。

7月28日(金)、山形県総合運動公園総合体育館を会場に開会式が行われた。選手団の入場は山形北高校のチアリーダー先導、東桜学園高校のブラスリーダー、山形南高校、山形西高校、山形北高校の合唱隊により華々しく行われた。さらに各都道府県出身の選手たちも鮮やかな帽子や県旗、花を使ったパフォーマンスで開会式を沸かせた。式典の最後には、佐藤俊彦



～第1章～  
誕生～  
山形西高校による演技

**《空手道部》**  
1 日程・会場  
7月28日～31日  
福島県猪苗代町  
2 結果  
女子団体

第一章 誕生／生命と創成  
第二章 成長／太陽と恵み  
第三章 新生／響きあふる感動  
第四章 希望／健やかな成長  
第五章 未来へ／希望の船出

手(庄内総合高校3年・陸上部)と中野沙羅選手(鶴岡東高校3年・ソフトボール部)による力強い選手代表宣誓が行われた。公開演技は県内23校の高校生が最上川をモチーフに構成された幻想的かつ高校生らしい若さと活気あふれる舞台をつくりあげた。公開演技第五章では、公開演技に出演した生徒全員が登場し、「風になりたい」に合わせパフォーマンスを行った。ステージの演出に観客も盛り上がり、壮大なフィナーレとなった。高校生活活動推進委員による花笠に合わせて選手団が退場し、会場後列に配布された紙製の花笠を掲げ、笑顔で退場する姿も見受けられた。会場内は「マッシュヨ、マッシュヨ インターハイ」という掛け声で包まれた。総会開会式は高校生のパワーと可能性を感じる迫力あるものであった。

## 今年の東北は とても「あつい」



部長  
齋藤沙希さん

一回戦 大分南 3対2 勝利  
二回戦 御殿場西 0対5 敗退

Q インターハイを通して学んだこと  
A たくさんの人への感謝の気持ちを改めて感じる事ができた。

Q どのような練習をしてきたか  
A 形・組み手を両方するには基本が必要なので基礎を中心にしてきた。

Q 空手道をしていて感じたこと  
A 礼儀の大切さ。

Q インターハイの結果から感じたこと  
A 全国に行けば強い高校があり、かなわないところもあったが自分たちのできることを出し切った。

Q 部員へのメッセージ  
A たよりない部長についてきてくれてもらっているので感謝している。



顧問  
横田和浩先生

Q インターハイを通して  
A ここで勝つためにはもつとも練習しないと勝てないと思った。

Q 重点的に指導してきたこと  
A 県外の遠征を多く取り入れた。

Q 顧問をしていて感じたこと  
A 生徒と全国大会を目指してやれるのは嬉しい。

Q 部員へのメッセージ  
A これからももつとも練習して勝てるように頑張ってください。

《なぎなた部》  
1 日程・会場  
7月28日～31日  
福島県猪苗代町  
2 結果  
女子団体



部長  
設楽志帆さん

8月9日～12日  
宮城県元氣フィールド体育館

2 結果  
演技 ベスト16

Q どのような練習をしてきたか  
A 1年生の頃から沢山の所へ遠征に行き基本や技を磨いた。実践でその技が使えるように日々努力してきた。

Q 難刀を通して感じたこと  
A 仲間の大切さや、先生方、O Bの方々の指導など応援して下さる方々へのありがたみを心から感じとても幸せな体験をさせていただいた。沢山の方々のおかげで心も体も成長できた。

Q 部員へのメッセージ  
A 百錬自得という言葉を送ります。何事も日々の積み重ねが大事です。

《少林寺拳法部》  
1 日程・会場  
8月5日～7日

## 先輩をだすねて

我が天童高校の卒業生で現在私たちが指導いただいている、阿星まなみ先生と大西真子先生に高校時代のことをお聞きした。



阿星まなみ先生  
(平成18年度卒業)

Q 天童高校に入学して良かったことはなんですか。  
A 中学生の頃は割と狭い世界で生きていた人間だったので、高校での個性豊かな友達や先生方との出会いは大きな影響を受けました。天童高校に入ってからインターンシップやライフプラン、系列の選択など色々な場面で進路を考える機会が多かったと思います。当時は進路を真剣に考えながらも極みに極んだのは良い経験でした。その結果、自分の就きたい職業に就くために短

大に進学するという答えが出ました。  
Q 将来の目標を決めたのはいつごろですか。  
A 最終的には3年生の中間テストの時期です。就職するか進学するか迷っていましたが、その時出会った学校司書の方の影響を受けて、自分の夢を再確認し進学することに決めました。  
Q 卒業後の進路はどこでしたか。  
A 図書館司書の資格がとれるということで、山形県立米沢女子短期大学に進学しました。  
Q 何の系列で学びましたか。  
A 2年生の頃は情報系列で学びましたが、3年生になつてからは現在の文理総合にあたる科目を選択していました。受験や進学に必要な科目を取っていたと思います。  
Q 所属していた部活動は何でしたか。  
A 美術部に入っていました。実は1年生の頃に描いた作品が

天高会館に飾られています。(笑)  
Q 天高生へ一言をお願いします。  
A 司書ということもあるので、ありきたりになってしまっていますが、ぜひ本を読んでほしいと思います。「読書＝小説」というイメージが強いですが、小説だけではなく本にはたくさん種類があります。まずは自分が好きな本や興味関心がある本を開いてみてください。サッカーが好きならサッカーの本を読んだり、生き物が好きなら図鑑で調べてみたり、料理が好きならレシピ本を眺めてみたり。好きなモノやコトに関することであれば、見たり読んだり知識を得たりする行為はきつと楽しいはず。そんな風にさせてくれるのが図書館です。自分から「知りたい」「学びたい」と思うことは、生涯に渡って必ず役立つはず。図書館を明るい雰囲気で素敵な空間にしてください。阿星先生。図書室利用者も増えています。



大西 真子先生  
(平成23年度卒業)

Q 天童高校に入学して良かったことはなんですか。  
A 明るく元気で楽しい仲間に出会えたこと、そこで一生の友達が出来たことです。なぎなた中心の生活でしたが、クラシックや文化祭、授業などに全力で取り組むことができました。  
Q 将来の目標を決めたのはいつごろですか。  
A もともと教師という職業に憧れをもっていて、高校3年生の夏には決めました。  
Q 卒業後の進路はどこでしたか。  
A なぎなたと教師という目標達成を両立できる神戸松蔭女子学院大学人間科学部生活学科都市生活専攻に進学しました。  
Q 何の系列で学びましたか  
A 情報ビジネス系列でした。  
Q 所属していた部活動は何で

# 天高新聞

発行所 報道部  
天童市大字山元850番地  
電話(663)6121番  
株式会社翰林印刷所  
山形市藤野町一丁目17番17号  
電話(622)81614代



第142号

紙面紹介  
2 面  
・部活動探訪  
・交流ルール守っていますか  
・あなたは大丈夫?  
・食べ歩き天童  
・天高生夏まつり事情

んたちを見るだけでも勉強になりますし、いろいろなことを感じさせられ、「天童高校まだまだ頑張らない」と思います。  
Q 重点的に指導してきたこと  
A 武道の試合は心理戦です。相手の手の内をいかに読み取るかが大事です。数を撃つような技を目指して練習してきました。



近藤龍之介さん

Q 顧問をしていて感じたこと  
A 「晴れ舞台」とありますが、インターハイはまさしくその通りで光に満ち溢れている場所です。なぎなた部の生徒はみんな頑張り屋でいい子たちです。顧問をしていて、そんな選手たちと一緒に毎年の光を見てみたい、見させてあげたいと思ってます。  
Q 部員へのメッセージ  
A 百錬自得という言葉を送ります。何事も日々の積み重ねが大事です。

Q インターハイを通して学んだこと  
A 自分は習い事として週三回で他の学校は部活としてあって不安だったけど自分の力を出した。  
Q どのような練習をしてきたか  
A 数多くやるよりも一つ一つの質を意識してやってきました。  
Q 大切にしてきたこと  
A 高橋久美子先生が動いてくれなかったら天高代表で少林寺拳法に出られなかったので、高橋久美子先生に感謝すること。  
Q 少林寺拳法をしていて感じたこと  
A 高校生は自分一人しかいないくは小学校生だけなので、立場上、まとめなければいけません。団体行動の大切さ、楽しさを感じている。

## 韓国 高校生交流

天童高校では、韓国のブルゴック高校と姉妹校としてホームステイ事業を行っている。2年に1回ホームステイを実施し、交流を深めている。平成28年度にブルゴック高校の高校生を受け入れた吉田奈穂子先生、韓国ホームステイに参加した生徒の石沢世里那さんと竹埜芳香さんに取材した。

Q 韓国と日本の文化の違い。  
A 日本では、血を持って食べるのが行儀が良いことだが韓国では、行儀が悪いこと。  
Q 韓国と日本の学校の違い。  
A 勉強熱心で、夜遅くまで勉強しているところ。  
Q 日本について言っていたこと。  
A 芸能人の橋本環奈さんや日本のアニメのワンピースが人気だと言っていた。  
Q 韓国にはどのような人達がいいたか。  
A おしゃれで可愛い子や最先端を行く若者が多かった。  
取材を通して、ホームステイを通して韓国と日本の文化の違いに触れたり、楽しい交流の様子子は自由な雰囲気でした。日本と韓国では求められている態度に違いがあるのかもしれない。12月だったためバククネ大統領や北朝鮮について話題にしたら、自分の意見をもちて話していたので世の中のことに関心があるんだなと思った。  
石沢世里那さん  
竹埜 芳香さん  
Q 韓国の美味しかった食べ物。  
A 石焼ヒンパ、ソルヒン、サ

ムキヨブサル  
Q 韓国と日本の文化の違い。  
A 日本では、血を持って食べるのが行儀が良いことだが韓国では、行儀が悪いこと。  
Q 韓国と日本の学校の違い。  
A 勉強熱心で、夜遅くまで勉強しているところ。  
Q 日本について言っていたこと。  
A 芸能人の橋本環奈さんや日本のアニメのワンピースが人気だと言っていた。  
Q 韓国にはどのような人達がいいたか。  
A おしゃれで可愛い子や最先端を行く若者が多かった。  
取材を通して、ホームステイを通して韓国と日本の文化の違いに触れたり、楽しい交流の様子子は自由な雰囲気でした。日本と韓国では求められている態度に違いがあるのかもしれない。12月だったためバククネ大統領や北朝鮮について話題にしたら、自分の意見をもちて話していたので世の中のことに関心があるんだなと思った。  
石沢世里那さん  
竹埜 芳香さん  
Q 韓国の美味しかった食べ物。  
A 石焼ヒンパ、ソルヒン、サ